

つくし園だより



第123号
2021年
4月1日
発行

発行
児童養護施設
黒松内つくし園
発行人 岡久幸雄
〒048-0101
黒松内町字
黒松内 562-1
TEL
0136-72-3033
FAX
0136-72-4066

令和3年度に向けて



令和3年度の始まりにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。皆様方には、日頃から当施設の運営に関しまして、多大なるご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年度は、本園53名（他に一時保護委託2名）、地域小規模すぎな6名の計59名で4月1日が始まりました。その後、25名の入所、13名の退所児童の他、17名の一時保護委託（延べ633日）という1年間の動きとなりました。

また、昨年度はコロナ感染症の影響を大きく受けた1年となりました。学校行事は中止や延期、縮小が相次ぎ、今年3月に延期となった高校2年生の修学旅行も感染防止から4名中2名が自主辞退することとなりました。当施設も中止や縮小する行事が多くありました。更に、一時帰省の短縮や中止、ご家族様との面会制限などの他日常生活もマスク着用・手指消毒、食堂は丸テーブルをやめ、学校形式で『黙食』と大きく変容し、初めての経験に手探り状態、不安な中での感染防止対策に追われた1年でした。

このような中、昨年12月に職員2名の陽性者が出たことで、子ども達やご家族様はじめ、多くの皆様に多大なるご迷惑・ご不安をおかけすることになりました。2週間ほど、子ども達には大変不安で不慣れた生活を強いられることとなりましたが、お陰様で感染拡大することなく終息することができました。この間、多くの皆様の暖かなご厚意に励まされ、協力的な子ども達の生活行動に助けられ、改めて、子ども達をはじめ、多くの皆様に感謝申し上げます。まだまだ、予断を許さない状況ですので、皆様方にはご迷惑をおかけしますが、今後とも一層の感染拡大防止に努力していく所存ですので、ご理解の程をよろしくお願い申し上げます。

新年度は、国が推進している施設の小規模化・地域分散化等に沿い、本園の定員80名のところ5名減として75名に変更いたします。本園の定員としては、昭和46年4月に75名から80名に変更して以来、50年ぶ

りに75名に変更し、小規模化等に向けてスタートします。そして今後も、適時定員減を検討していく予定です。また、今年度の目標として ①経営安定の取り組み ②人材確保の取り組み ③権利擁護とサービスの質の向上に向けた取り組み ④人材養成の取り組み ⑤リスクマネジメントの取り組み ⑥第三者福祉サービス評価受審の取り組み ⑦施設の小規模化等に向けた取り組み 以上7項目を重点的に推し進めていきます。さて、令和3年度は3月26日に新しい体制に移り、部屋メンバーと部屋担当が替わりました。例年この時期は、高校3年生や年度末の退所児童、職員の退職などがある為、新年度の体制に切り替えています。尚、富樫副施設長が4月1日付けで、障がい児施設しりべし学園の施設長に昇進して異動となります。副施設長は3年間、子ども達や職員の為に多大なご尽力をされてきました。その人柄から子ども達はもちろんのこと、ご家族様や関係者・職員など多くの皆様から親しまれていたところです。この度の法人内異動で、長く勤めていた施設に戻ることにありますが、業種が違つ3年間の貴重な経験をしりべし学園で大いに発揮して頂けるものと期待しています。

新しく、4月1日付けで就任する藤田副施設長は、24年間当施設に従事し、3年前に富樫副施設長と交代してしりべし学園の副施設長として異動していました。古巣に戻るわけですが、現在の子どもは3分の1ほどしか面識がなく、後の3分の2以上は異動後に入所した子ども達ということで、本人も驚いていました。

以前の感覚に戻るには、少し時間がかかるかもしれませんが、持ち前の明るさと動きで、子ども達や職員のために頑張ってくれるものと期待しています。

今年度の部屋の担任職員は、後述や今月の家庭通信でお知らせしておりますので、1年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年度は、東京オリンピック・パラリンピックがある記念する年です。当黒松内町が、スリナム共和国のホストタウンに選ばれました。昭和39年の東京オリンピックを経験した者としては、今年一年は、日本国内がオリンピック・パラリンピック一色となり、大いに盛り上が

るものと楽しみにしていましたが、来日外国人の観客を受入れない等雲行きが怪しくなってきたのが心配です。いまだ経験したことのないコロナ禍の中で、ワクチン接種が進み効果的な治療薬ができるまでには、まだまだ時間を要すると考えますが、このような中でこそ私達は倫理綱領の前文にあるように「創立の理念」という原点を思い起こし、全職員が「子ども達の最善の利益の為に」一丸となって誠心誠意、取り組むことの大切さを肝に銘じてまいりますので、ご家族様・関係者皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年度 職員体制

男子棟	主任	下村倫章
ひまわり室	…	満保裕太
さくら室	…	高橋 隼
さうめ室	…	塚本 寛 (副主任)
きく室	…	濱埜 烈
あさがお室	…	加藤奈保美
フリー職員		齊藤陽子・竹田香奈
女子棟	主任	村田まゆみ
すずらん室	…	佐藤志緒梨
すみれ室	…	定森幸枝
ふじ室	…	長屋早織
たんぽぽ室	…	永井瑞穂
キリン室	…	石井昌美
フリー職員		石塚芹菜・太田有香・三浦美由紀
共通フリー	…	瀬尾康志・逢見法章 鹿内初恵・瀬尾和美
地域小規模	すぎな	…小北香代・石田博子 片山智和・藤田 薫
心理士	…	今村あゆみ (主任)

卒業生に靴をプレゼント



3月16日、二セコ町で『手打ちそば ようてい庵』を経営されている大内夫妻より、高校を卒業する子ども達に靴をプレゼントしていただきました。

大内夫妻は、卒園生の遠藤さん（平成元年度卒園）が来店した際に、当園のことを知り、何かできる事はなないだろうかと思案して下さり『新しい靴を履いて、社会人としての第一歩を踏み出してほしい』と卒業生に毎年靴をプレゼントして下さいっており、今年で5回目となります。

靴を贈られた卒業生は『春からこの靴をはいて仕事をがんばります。』と話してくれました。

異動・退職の職員紹介

【異動】 富樫孝貴 (前 副施設長)
 ☆4月より しりべし学園 施設長に就任



法人内の異動により平成30年度から、つくし園で勤務させていただいてきました。子ども達の笑顔に癒されご家族の皆様、関係諸機関の皆様にご支援いただき、学ばせていただきましたが、この度法人内で移動することとなりました。この3年間の経験を糧に次の職場での業務に役立てていきたいと思っております。皆様方には、3年間本当にお世話になりましたこと、心より感謝申し上げます。

【異動】 藤田 剛 (前 しりべし学園 副施設長)
 ☆4月より 本園 副施設長に就任



この度、法人内異動で3年振りに戻ってまいりました。児童名簿を見てみると3年前からいる児童は30名弱となっており、改めて児童養護施設の入所児童の入れ替わりの多さと早さを実感しております。経験はありますが、自分の好きな言葉でもある『初心』を忘れず、一から子ども達や職員と向き合っていきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

【退職】 大島亜利沙 生活支援員



3月いっぱいまで8年間、務めさせて頂いたつくし園を退職することになりました。8年間を振り返ると、本当にいろいろなことがありました。出会いもあれば別れもあり、楽しいこともあれば辛いこともあり…。可愛い子ども達と素敵な職員のみなさんに恵まれ、私自身も成長させて頂きました。本当に感謝しています。みなさんと離れるのは寂しいですが、新たな夢に向かって頑張ります！8年間ありがとうございました。

新入職員紹介

(名前①所属②趣味③一言)

職員 太田有香 (おおた ゆか)

①女子棟フリー

②散歩

③笑顔と感謝を忘れずに一日一日を大切に頑張ります。よろしくお願ひします。



職員 片山智和 (かたやま ちか)

①すぎな

②温泉めぐり、読書

③55歳の新人です。少しでも早く多くの事を覚え、何事にも真剣に取り組んで参ります。よろしくお願ひします。



職員 竹田香奈 (たけだ かな)

①男子棟フリー

②音楽鑑賞

③子ども達一人ひとりと真摯に向き合っていきたいと思っております。よろしくお願ひします。



新体制

3月26日、部屋替えが行われ、新体制がスタートしました。

新体制の発表は18日夕食後に行われました。掲示板に部屋構成が貼り出されると、子ども達が集まり、いたるところで歓声が上がっていました。

発表後、部屋の大掃除と荷物の整理が行われ、職員と一緒に新体制の準備に追われていました。

当日は10時から引っ越し作業が開始されました。中高生が中心となって、みんなで協力して荷物を移動させました。引っ越し作業は午前中に無事終了し、午後からは机やタンスのレイアウトや荷物の片づけを行いました。



つくし園の4月の予定

- ◆1日 辞令交付式、
- ◆2日 長高オリエンテーション
- ◆5日 入学を祝う会、黒小入学式前日準備 (新6年生) 黒中始業式
- ◆6日 黒小・黒中・白中始業式・入学式、白小始業式
- ◆7日 分校始業式・入学式、黒小午前授業 (給食開始)
- ◆8日 寿・蘭・長高始業式、長・蘭高入学式 (午後)
- ◆9日 黒小新一年給食開始、黒小尿検査、伊達高養入学式
- ◆10日 子ども園入園式・進級式
- ◆12日 黒小集団下校訓練・5時間授業、今金高養入学式
- ◆14日 黒小身体測定、白小元気っこ開始
- ◆17日 分校参観日、誕生会
- ◆19日 分校振休
- ◆22日 女子体測
- ◆23日 男子体測



後藤 嵐さん



北海道文教大学
中島大貴さん



藤吉 凜さん



丸一桃子さん



札幌大谷短期大学
小澤愛梨さん



山口美空さん

実習生紹介

ご厚志に心より感謝申し上げます。 (R3.2.26~3.25)
 <ご寄贈> トドック、中央ライフサポート、JAグループ北海道
 北海道コンサドーレ札幌、ありさんプロ株式会社 代表取締役 吉田明廣
 <ご寄付> ※敬称略

※ 常勤役職員からのご厚志については、お名前を控えさせていただきます。

編集後記

つくし園では先月26日より新体制がスタートしました。これから新しい部屋のメンバーと新しい学校生活が始まります。昨年度は新型コロナウイルスの影響で様々な行事が延期や中止、内容変更となりましたが、今年もその影響は続きそうです。感染状況によりご不便をかけることがあるかもしれませんが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。 瀬尾 康志